

あん ぜん
安全 Book!

日本語 ver.

これだけはきをつけよう

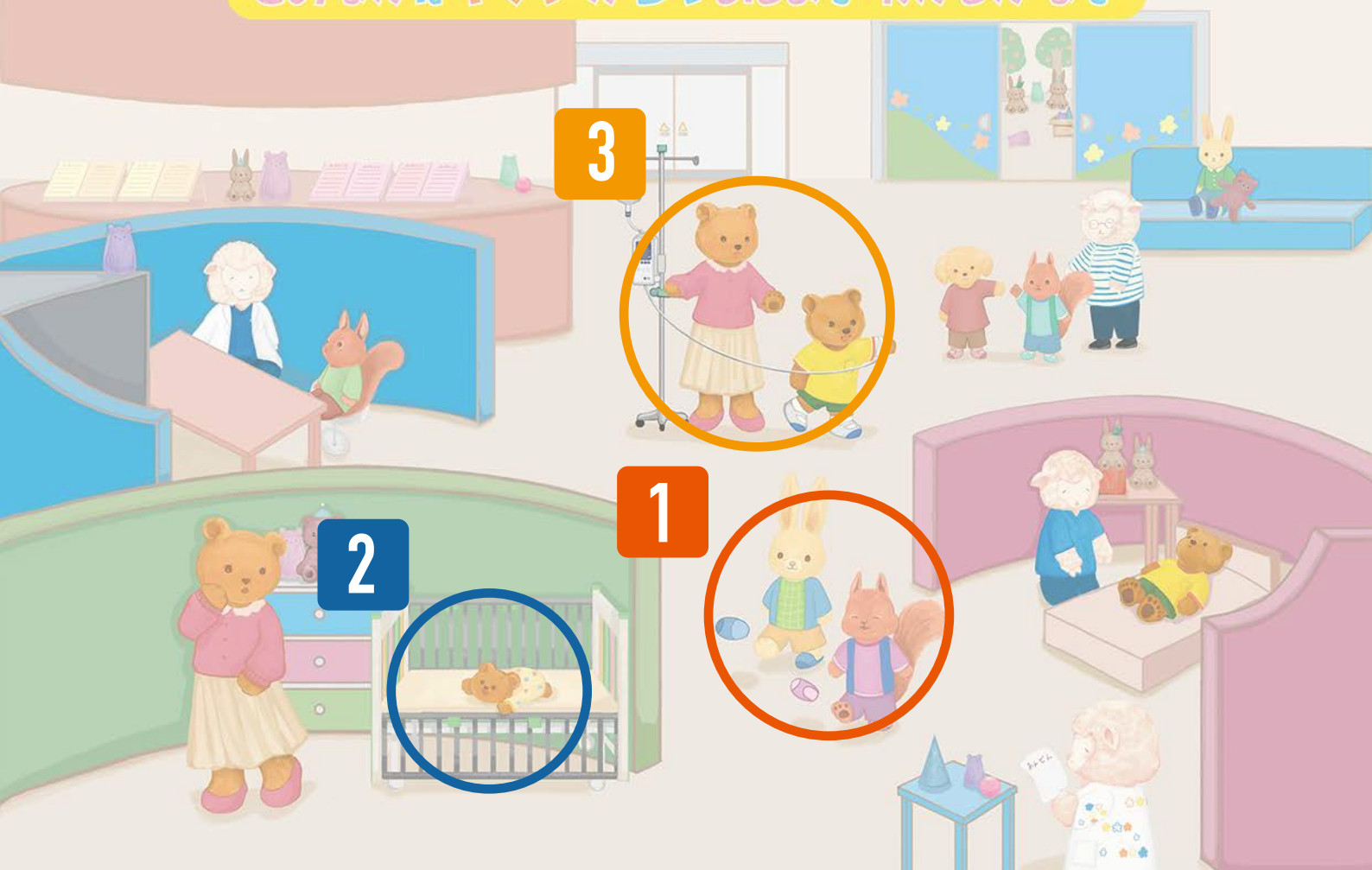
あんぜん びょういん す

安全に病院で過ごすために



まちがいはここ！

このなかにキケンが3つあるよ！わかるかな？



なぜキケンなの？

くわしくみてみよう！



ある

歩きやすいくつをはきましょう

そのくつは…つまずかない？ぬげにくい？
いつもよりあんぜんを意識してみよう！

うわばき
マジックテープ
の
スニーカー

~~サンダル~~
~~スリッパ~~



保護者の方へ

長くベッドで寝ていると思っていたように歩けないこともあり
脱げやすい靴をはいていると、足がもつれて転んでしまいます。
いつもなら大丈夫なことももう一度見直してみましょう。

さく

ベッド柵はあげましょう

ふりかえたその一瞬！
ほんの少しでも！3秒でも！



保護者の方へ

入院中はいつもと異なる環境や体調不良もあり、より不安が増し子ども達は日頃と違う動きをします。

ベッド柵は上段まで上がっていますか？

ベッドの中に踏み台になる物や窒息につながる物はおいていないですか？

ある

歩くときは手をつないで



点滴がついていることをうっかり
忘れちゃうこともあるよね。

保護者の方へ

好きなものを見つけたり不安になると点滴のことを忘れて走り出してしまうこともあります。

また、ずっと寝ていて久しぶりに歩くと思っているよりもふらつくことがあります。そんなことも想像して、安全のためにしっかり手をつないでください。

おわり



制作日 2023.1.10

制作 女子美術大学 アート・デザイン表現学科 ヒーリング表現領域・アートプロデュース表現領域3年
野呂千花子 日渡咲絢 福井さやか 藤田睦美 山崎友花

文 国立国際医療研究センター病院 小児科

©National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.